科目番号	54028	分類	研究	履修者	高度実践公衆衛生看護コース	学年
科目名	高度実践公衆衛生看護学研究 （ Advanced Practical Public Health Nursing Research ）					1,2 年次 配当ｾﾒｽﾀｰ 通年

担当者	○岸 恵美子　他２名	区分	必修	単位	7	時間数	210

授業の概要および目標	学位授与の方針との関連	
【概　要・目　標】 保健師の活動の多様性を念頭において，公衆衛生看護の現場で遭遇する疑問や問題を科学的に解決する能力を養うため，実践に即したテーマを取り上げて研究，論文としてまとめる。論文の執筆と発表会を通して，成果を論文としてまとめる力，プレゼンテーション能力を修得する。	○	1.多様な課題に対応する高度な実践力
	○	2.地域住民の自立を支える統合的支援能力
	○	3.地域の健康課題を科学的にアセスメント・分析する能力
	○	4.政策や保健事業を開発する能力
	○	5.災害対応や振興・再興感染症への危機管理能力
	○	6.公衆衛生看護・公衆衛生行政に繋がる研究能力

授　業　計　画

回	内　容	担当教員
第１～105 回	１．　研究課題の選択 関連領域に関する文献検討 研究課題の明確化 ２．　研究計画の立案 研究方法の検討 ３．　研究計画書発表 ４．　倫理審査（必要に応じて） ５．　データの収集と分析 ６．　結果・考察 ７．　論文作成 ８．　学内発表	岸 他２名

事前・事後学習	事前学習： 関心のある研究テーマを言語化・文章化できるように準備する。 事後学習： 研究成果の公表に向けた準備をする。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組むこと。
評価の方法	研究への取り組み方、論文の内相、発表会におけるプレゼンテーション、ディスカッション等について総合的に評価する（詳細は便覧参照）。 フィードバックは適宜行う。
参考図書・資料等	アメリカ心理学会,前田樹海翻訳　APA 論文作成マニュアル 第２版
備　　考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。